

平成22年度北海道・東北ブロック

「生涯学習インストラクターの会」研修交流会に参加して

平成22年11月13日～14日仙台市

会長 島貫 徹彦 記

小林副会長・武部補佐と私島貫が出席致しました。

第一部研修会・活動発表、質疑応答等が活動に行われ大変盛り上がった研修交流会でした。

中でも当会のホームページへの関心が高く、小林副会長が懸命に真面目に回答いたしました。又当会活動報告は他会と遜色なく、小林副会長の上手な的を得た説明により大きな拍手を浴びました。

参加会員は会員種々の課題解決に真摯に取り組まれ活発な質疑応答の結果、今後の更なる努力と、生涯活動による社会貢献を誓い合って閉会となった。

\*\*\*\*\*

事務局補佐 武部 祐子 記

11月3日（土）五時過ぎに起きて朝食のしたく、朝シャワーをして7時4分の汽車に乗車座って、あれ？島貫会長・小林事務局長がいない!!よくみたら号車が違っていたので汽車が動いたが移動したら、小林事務局長が心配して探しにきてくれました。無事定位置に到着しました。

車中で行程について再確認し、仙台が近付くにつれ、身体も心も暖かくなりました。

仙台駅に着いて、少し時間があつたので昼食をとり、今回の交流研修会場であり宿

泊先の、仙台ガーデンパレスに到着、お世話になるみやぎ生涯学習インストラクターの会の方々が受付で迎えて戴きました。

研修会は一時から始まり活動発表・意見交換会と順調に進行していきました。

共通する課題（悩み）は資金・会員の確保などなかみの濃い内容で、又個人的に興味があったセミナーについて質問しました。懇親会では、乾杯したあと、名刺交換などをしていたので食事は少し遅くなりましたが、美味しくのっぺ汁？も食べました。カラオケ・ゲームとても楽しい一時をそして少し飲みすぎましたが二次会にも参加、飲んで食べて時には約20名程の各会の会員の方と白熱した意見交換行いながら和気藹々の交流ができました。

※ 穴子のお寿司がとても美味しかったです。

今回この交流研修会に参加するに当たり、みやぎ生涯学習インストラクターの会岩瀬会長・宍戸副会長始め会員の方々には多大な準備等でお世話になりました。

社会通信教育協会井出会長・鈴木事務局長との再会そして各生涯学習インストラクターの会の方々との再会で、たくさんの情報を得た喜びをかんじつつ、来年は青森県開催です、又元気に再会出来ることを期待して

今函館に向かっている新幹線車内にて。

\*\*\*\*\*

事務局長 小林 肇 記

今回の交流研修会は私達函館の会が掲げた目標に年々確実に近付き実の有る成果生み出す交流研修会になってきていると感じされるもので、とても有意義な集まりであった。

私達の市単位と県単位の活動展開の違い・行政と協働体制の格差等様々な方式の違いを知ると共に、やはり大きな共通点は、活動資金の確保・人材確保に対する問題は各会とも同じ課題となり悩みである事が明確であったこと、活動資金では行政等からの補助・民間会社からの助成金の確保等で各種事業を展開してる会もあり又人材確保にインストラクター有資格者以外の方の入会に目を向け始めてる会もあり、とても参考になり当会も早急に対応検討の必要性を感じた、当会の活動状況やホームページが関心を呼び話題になりました。担当する私は私達市単位の会もそうですが、県単位は各支部の単位活動が主体と思われるのでその活動状況を統括発表する意味でもホームページを作成活用し情報提供し交換する事を進言致しました。ほとんどの会は何らかの形で行政とのタイアップがあるが、函館の会は行政からのアドバイスを得るが補助がないことを説明する。

#### ※社会通信教育協会 井出会長

現在各団体よりの講座（通信講座コース）受講者が増えており、インストラクターの役割とコーディネーターの役割が区分され、インストラクター資格とともにコーディネーターの重要性が認識され、多くのインストラクターの方が受講しその役割を理解し学習しその資格を取得することで、生涯学習推進活動に多大の寄与されております。この機会に皆さんの受講を期待しますと説明及び要請がありました。

当会に3人のコーディネーター有資格者がすでに在籍しております。

ぜひご検討の上受講をお薦めいたします。

平成23年度交流研修会は、青森県青森市開催に決定いたしました。

青森県生涯学習インストラクターの会皆さん宜しくおねがいます。